



週報



地区テーマ
友だちをつくろう

入間ロータリークラブ

2020-2021 RI 会長:ホルガー・クナーク RI2570 地区ガバナー:相原 茂吉 会長:忽滑谷明 幹事:繁田光

第 16 号 3172 回例会 2021 年 4 月 1 日 (木)

<ビジター・ゲスト>

米山記念奨学生 ブサル・リラ バルラブ様

米山奨学生として一年楽しく過ごす事が出来ました。これから一年も入間 RC にお世話になります。宜しくお願いします。



喜寿のお祝い

豊田義継会員



3月30日に77歳になり、喜寿のお祝い頂きありがとうございます。60歳からは年を感じるのでお祝いをしないでくれと家族に話しています。2年後の会長予定者ですですのでそれまでは頑張ってお参ります。

<今月のお祝い>

会員誕生日	奥富茂生君
婦人誕生日	豊田恵子様 新井馨様
	吉岡晶子様 細田佳恵様
	宮崎洋子様
結婚記念日	友野政彦君 晝間和弘君

米山功労者

マルチプル 功労者=木下登会員

2回目=吉沢誠十会員

4回目=細淵克則会員

R財団寄付表彰

ポールハリスフェロー(ピンバッチ)

水村雅啓会員

入間市長より感謝状

小中学校へ電子黒板用プロジェクター及び周辺器具一式寄贈

<会長の時間> 忽滑谷明会長

12月17日以来3か月半ぶりの例会開催でございます。新型コロナウイルス感染者数は、今朝の埼玉新聞によりますと、入間市で511人、埼玉県で3万2676人、日本で47



万5798人、世界で1億2825万5058人となり、全国的なリバウンド傾向、感染第4波到来、また変異株の広がりといった不安要素も加わって来ております。ワクチンの接種も始まっており感染収束を期待しておりますがこれまでと同じ対策で感染拡大を食い止められるか疑問であります。

今年度のロータリー活動も3か年継続事業の学校への電子黒板寄贈のみで、新たな奉仕活動、プログラムの消化は出来ませんでした。残り3か月も現在の状況では残念ですが見送るしかございません。前年度そして今年度に消化出来なかった事業費用は次年度に繰り越して、何か今まで出来なかったより充実した奉仕活動を見つけられたらと考えます。

本日は、水村ガバナーエレクトより次年度 RI 会長のテーマ、水村ガバナーエレクトの方針、テーマをお話していただきます。予定されております4月3日のPETS、18日の地区協では係りの方々のご協力をお願い申し上げます。現在、水村ガバナーエレクトと共に次年度の準備を着々と進めております。皆様のご協力を重ねてお願い申し上げます。

<幹事報告>

繁田光幹事

第7回定例理事会報告 <協議事項>

1. 4月、5月の例会プログラムについて 4/15 5/6 5/20 6/3(各木曜日)18時から、繁田醤油西山荘ホール。
2. その他協議事項として、事務局の引き継ぎ、新しい事務局員の雇用について承認。



<報告・予定等>

4月3日土曜日 PETS

4月4日日曜日 次年度ロータリー米山記念奨学カウンセラー・米山奨学生オリエンテーション。

4月18日日曜日 地区研修・協議会

●委員長報告

[会報雑誌委員会] 白幡英悟委員長

✿横組み3頁 RI 会長メッセージ

ロータリーの7番目の重点分野に加わった「環境」の問題への取り組みにはロータリー財団の支援が不可欠だという趣旨の事が書かれています。



✿横組み38頁 エバンストン便り

7月から変更となる年次基金の分配割合やR財団の資金モデルを説明しています。

✿横組み43頁 今年10月に開催されるポリオ根絶クラシックカーラリーの案内 2570 地区の各クラブが協力するイベントらしいのでクラシックカーをお持ちの会員は是非エントリーしてください。

✿縦組み4頁からカーリングの本橋麻里選手の講演要旨です。ゼロから1は作れることを力説しています。

[プログラム委員会] 金井祐一委員長

次回15日は入間市長卓話となっています。5月以降の例会内容はこれから決めさせていただきます。6月の例会は改めてご報告いたします。宜しくお願い致します。



[米山奨学委員会] 菅野茂実委員長

奨学金へのご協力は本来ならば事前にお問い合わせをしますが、この様なコロナ禍で電話・メールでした。ご協力ありがとうございました。



<ニコニコBOX>

後藤健SAA

- ★水村ガバナーエレクト本日はよろしくお願ひ致します。
「忽滑谷明君、繁田光君、吉沢誠十君、後藤健君」
- ★ガバナーエレクト応援しています。
「山岸義弘君」
- ★ガバナーエレクト、スカーフ・バッチありがとうございます。
「吉永章子君、田中快枝君」
- ★喜寿のお祝いありがとうございます。
「豊田義継君」
- ★今年度、弊社(株)イチヤナギは90周年を迎えました。これからも頑張ってお参りますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ致します。

本日¥41,000 累計¥379,313

■回覧、配布物

- ①ロータリーの友4月号
- ②ガバナー月信1,2,3月合併号
- ③バギオだより Vol. 83
- ④米山梅吉記念館館報 Vol. 37
- ⑤国際ロータリー日本事務所お知らせ
- ⑥国際交流 NEWS No. 115
- ⑦フードバンクいるま活動報告
- ⑧米山梅吉の聲音
- ⑨茶の香めーる Vol. 79
- ⑩ハイライトよねやま Vol. 250~252
- ⑪米山記念奨学生面接実施後の予定
- ⑫竹田ガバナー公式訪問写真
- ⑬李志君より年賀のご挨拶
- ⑭他ロータリークラブ週報&お知らせ
- ⑮水村ガバナーエレクトよりネクタイ・スカーフ・バッチ
- ⑯ホノルル国際大会バッチ



■■講師卓話■■■■

2570 地区ガバナーエレクト



水村 雅啓 様

今年度の国際協議会は、史上初のバーチャルでの開催となりました。研修は2月1日～11日と長期となり、延べ6回の本会議と8回の分科会

が開催されました。初日の本会議の中でシェカール・メータ RI 会長エレクトが 2021-22 年度の RI 会長テーマを発表しました。

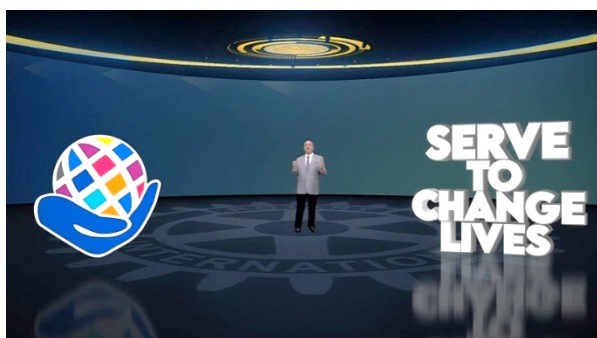
インドや近隣諸国でいくつもの大きな奉仕プロジェクトに参加し実践したシェカール・メータ RI 会長エレクトは、ロータリーの原点である「超我の奉仕」というロータリーの標語に大きな感銘を受けました。そして、アルバート・アインシュタインの、「誰かのために生きてこそ、人生には価値がある」の言葉を引用し、「奉仕することで誰かの人生を豊かにすることは、自分の人生の最高の生き方である」と話され、以下の会長テーマが発表されました。

【2021-22 年度 RI 会長のテーマ】

「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」

Serve to Change Lives

メータ会長のスピーチを要約すると次の5点になります。



- 「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」(テーマ)

今日、奉仕のニーズはさらに高まっています。来るロータリー年度には、人びとのために奉仕し、その人生をより豊かにするために援助していただけるよう切に願います。

- もっと行動し、もっと成長する
「行動」は奉仕プロジェクトを、「成長」は会員基盤の拡大を意味します。奉仕プロジェクトをインパクトあるものにするために！
- 「each one, bring one」会員を 130 万人に。
過去 17 年間、120 万と変わらない国際ロータリーの会員数を 130 万人にすること。「each one, bring one」という考え方で会員増強を。
- 「ロータリー奉仕デー」
公共イメージの向上に伴って会員増強されるという考えで「ロータリー奉仕デー」の実施を全地区とロータリークラブに求めます。
- 女子のエンパワメント
ロータリーはすべての子どもに奉仕しますが、特に「女子」に焦点を当てます。世界各地で女子が抱える問題にロータリーが取り組み、それを和らげるように導く。



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



シェカール・メータ RI 会長エレクトのテーマを受けて、2021-22 年度に向けた我が地区の方針をまとめました。

【第 2570 地区 スローガン】

「もっと夢を もっと奉仕を」
More dreams More service



【地区活動方針】

【よく学び、未来を描く】

こんな時だからこそ、「ロータリー」を学び直したいと思います。

ロータリー運動を表す言葉に「入りて学び、出でて奉仕せよ」があります。(1947-48 年度、ケンドリック ガーンシー RI 会長テーマ)

「入りて学び」は、目的意識を持って学ぶこと、RI 会長のテーマや地区の方針も含めて、大いに学び合い人格を高め合おうということです。また、大きく変革し続ける国際ロータリーを学び、理解を深めることはロータリー活動を有意義にすることにほかなりません。

「出でて奉仕せよ」は、学んだことを地域社会に戻り、奉仕の心として実践に移そうという呼びかけであります。

ロータリーをより知り、現状を把握して、希望に満ちたロータリーの「未来を描く」ために、地区にあってはセミナーや研修会を、クラブにあっては例会や家庭集会で学ぶ機会を大いに作っていきましょう。

【描いた未来に向かって、行動】

学んだことを実践に生かすことが重要です。まず 5 年後、10 年後の地区やクラブの未来を描きましょう。どんなクラブになっているか。会員規模、例会風景、親睦活動、奉仕活動の内容・・・等々。夢（未来ビジョン…戦略計画）を描きましょう。そして、夢の実現に向かって行動しましょう。

メータ会長は、世界の人びとの人生を豊かにするプロジェクトを実施してください、と訴えています。

それは「ロータリー奉仕デー」の実施という形で全地区とクラブに求めています。いくつかの必要条件がありますが、実施することで会員、クラブの意欲を引きだし、公共イメージの向上とともに、会員増強に繋がります。是非「ロータリー奉仕デー」に取り組みましょう。

【地区活動目標】

- (1) 活力ある地区・クラブをつくる
 - ・ 5 年後のあるべき姿を多角的に描いた戦略計画（未来ビジョン）を作成する
 - ・ 「Each One, Bring One（みんなが一人を入会させよう）」の推進
 - ・ 会員増強は、目標を定め、多様性のある会員構成を目指そう
- (2) 研修の実施でロータリーをもっと知る
 - ・ 新会員研修はじめ全会員が研修・学習する機会をつくりロータリーを知ること、クラブの活性化に繋げる
 - ・ 地区セミナーへの参加（ベテラン会員だけでなく、新会員の参加も）促す
 - ・ 会議、研修、セミナーを最適化するためバーチャル技術の使用を支援・奨励する
- (3) 多様な奉仕プロジェクトへチャレンジ
 - ・ グローバル補助金を活用した国際社会への貢献
 - ・ 地区補助金を活用した地域社会への貢献
 - ・ ロータリー奉仕デーの取組みを検討する
 - ・ ポリオ根絶活動を推進する
- (4) 将来のリーダーの育成
 - ・ すべての機会を活用して地区のリーダーとなる人材の発掘と育成に取り組む
 - ・ RLI への参加を促す
 - ・ 未来を担う若い世代を支援し、青少年プログラムに積極的に取り組む

新型コロナウイルス感染症の影響がまだまだ続く状況です。今後の様々な活動の中で、人間クラブの同志の協力を得なければ務めを全うすることは叶いません。どうぞお力添え、よろしく願いいたします。

発行 人間ロータリークラブ

- 事務所：〒358-0005 入間市宮前町 1-10 繁田醤油(株)内 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788
- Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp
- 例会場：丸広百貨店入間店 6 F バンケットホール Tel. 04-2963-1111
- 例会日：木曜日 12:30~13:30 ■ 会報委員長：白幡英悟

